



ソーシャルプロダクツ創出支援セミナー

企業の競争力はSDGsで決まる

～ソーシャルプロダクツで感情的差異性を～

近年、これまでのように画期的な技術や圧倒的な低価格といった物理的価値だけでなく、「この商品・サービスは、どのように持続可能な社会の創出に貢献するのか」という社会的価値こそ、これからますます消費者が商品・サービスを選ぶ重要な視点の一つになっていくと言われています。また、そうした消費行動を促すビジネスの力こそ、SDGsの達成に不可欠な要素です。今回、近畿経済産業局では、より良いソーシャルプロダクツの開発やマーケティングを実践するためのセミナーおよびワークショップを開催します。本プログラムが、皆様のソーシャルプロダクツに対する理解を深めるとともに、SDGsを学ぶだけでなく、実際にビジネスとしてSDGsを使うきっかけとなれば幸いです。

※ソーシャルプロダクツ：企業および他の全ての組織が、生活者のみならず社会のことを考えて作りだす有形・無形の対象物（商品・サービス）のことで、持続可能な社会の実現に貢献するもの

テーマ	企業の競争力はSDGsで決まる ～ソーシャルプロダクツで感情的差異性を～
開催日時	2021年 10 月 20 日(水) 14:00～16:30
講師	一般社団法人 ソーシャルプロダクツ普及推進協会 事務局長 深井 賢一 氏
開催方法	オンライン開催 ※開催前日までにお申し込みのメールアドレス宛てに参加URLをお送りします。
主催	近畿経済産業局 「関西SDGs貢献ビジネスネットワーク」
共催	一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会
協力	大日本印刷株式会社、大阪商工会議所
参加対象	・SDGsを活用した事業を展開したい、製品やサービスを創出したい企業やクリエイター ・そうした企業やクリエイターを支援する自治体や支援機関
定員	100名(先着順)
参加費	無料
申込みURL	https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kansai01/form192

お問合せ

近畿経済産業局 通商部 国際課 (田村、小谷)

Tel : 06-6966-6031

Mail : kin-kokusaiinfo@meti.go.jp

講師の紹介、プログラムは次のページへ

Sustainable Development Goals

プログラムと講師の紹介

講師

一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会

事務局長 **深井 賢一** 氏

- 株式会社YRK and 取締役 東京代表
- 株式会社SoooooS.カンパニー 取締役



SDGsは何からはじめればいいのか？という経営者の声を耳にします。

結論から言えば、SDGsは事業そのもので活かさないと意味がありません。

それは、サステナビリティが成立しなければ、ゴーイングコンサーンは実現しないということです。

企業は業績を上げ、利益を出し継続する存在（ゴーイングコンサーン）でなければいけないわけですが、その前提は人が生き生きと暮らせる環境と社会があつての話。

つまり、企業は持続可能な社会をつくる（サステナビリティ）存在でなければ、ゴーイングコンサーンにもならない。

言い換えれば、「社会性がなければ市場性もない・存在意義もない」という時代。

それは、商品やサービスの価値に、環境問題や社会問題の解決が含まれていないと選択されないということです。

生活者の価値観は、すでに大きく変わっています。

市場が変われば、企業のあり方、商品の価値、コミュニケーションの取り方、すべてが変わります。

プログラム

セミナー (1.5時間)

SDGsをビジネスで目指すには、ソーシャル性を付加価値とした商品・サービスを出すことも一つの方法です。それは今の生活者のニーズに応えるためでもあります。それ以上に社内が変わっていきます。そんな「三方良し」の取り組みをお話します。

ダイアログ (30分)

セミナーの後、みなさんと感想や意見を共有したいと思います。もちろん、質問や疑問にもお答えします。

取組紹介 (20分)

皆様のSDGsに関するチャレンジをサポートする各機関のお取組の紹介と、次回ワークショップについてご案内いたします。